

令和3年2月28日

保護者 様

授業アンケート実施結果について（御報告）

山口県立徳山高等学校
校長 椎原 伸彦

平素から本校教育の推進に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校では、「分かる授業及び興味・関心を高める授業の展開」をめざした授業改善を進めております。今年度も、昨年度の生徒への授業アンケート結果を踏まえ、各教科で授業研究会や互見授業等を実施するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、SSHや次世代型教育パイオニア校としての取組を通じて、アクティブ・ラーニング型授業について理解を深め、実践を図るなど、授業力の向上に取り組んでまいりました。特に、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、1人1台タブレット端末等、ICTを活用した新たな学びが推進されたことを受けて、すべての教科において、ICTを活用した探究型学習をめざす授業研究と実践に取り組んでいます。

こうした中、10月21日（水）に実施した公開授業では、授業を見られた方から「PC等を活用した授業が合理的でよい」「説明が分かりやすく良い授業を受けているなあと安心しました」「生徒の発言に対して、先生が細やかに応じて（肯定的にフィードバックして）おり、生徒は安心して授業を受けている」「予習しないと授業についていけないことがよくわかりました」「分からない所を分かるように教えてもらいたい」などの御感想や御意見をいただきました。今後も引き続き、各教科において、生徒の主体的な学びを醸成するとともに、学習意欲の一層の向上と学習内容の確実な定着を図ってまいります。

下記は、今年度の取組を検証するために、昨年12月に実施した、昨年度までと同様の様式による授業アンケートの集計結果です。御一読くださいますようお願いいたします。

記

1 集計結果

(1) 質問項目

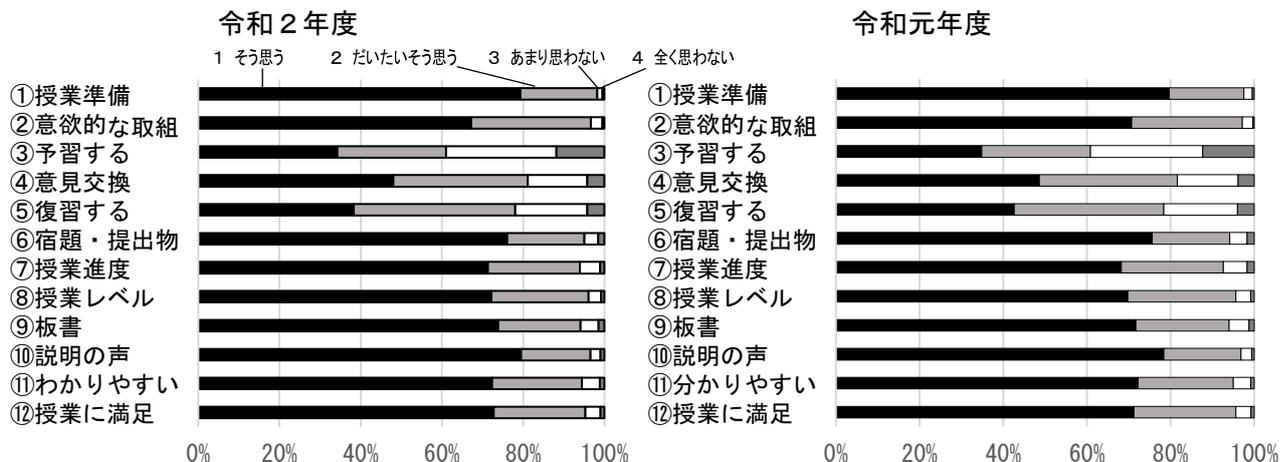
生徒の自己評価	授業内容の評価
①授業が始まる前に準備を済ませている	⑦授業全体の進度はちょうどよい
②授業には意欲的に取り組んでいる	⑧授業内容のレベルはちょうどよい
③授業の予習はしっかりやっている	⑨板書はわかりやすい
④先生の質問に対して友人と積極的に意見を交換したり発表したりしている	⑩説明する声は聞きやすい
⑤授業の復習はしっかりやっている	⑪授業はわかりやすい
⑥宿題や提出物をきちんとやっている	⑫この授業を受けて満足している

(2) 回答方法

4件法（1：そう思う 2：だいたいそう思う 3：あまり思わない 4：全く思わない）による選択

(3) 集計結果

国語・地歴公民・数学・理科・英語の5教科について、全校生徒の結果を集計し割合で表したグラフを下に示します。



2 結果の分析

(1) 生徒の自己評価について（質問項目①～⑥）

アンケート結果は、昨年度とほぼ同じ傾向を示しており、肯定的回答（そう思う、だいたいそう思う）の割合で見た場合、ほとんど全員が授業にはきちんと準備をして臨み（①98%）、授業には意欲的に取り組んでいる（②97%）ことが認められました。宿題や提出物の状況も概ね良好（⑥95%）な回答が得られました。また、新型コロナウイルス感染症対策の中で、難しい部分はあったものの、積極的な意見交換や発表の取組にも熱心に取り組んでいることが看取されます（④81%）。なお、予習重視（③61%）と復習重視（⑤78%）の差については、いずれに重点を置くか教科・科目により差があることが要因として考えられることから、教科・科目の特性に応じた適切な学習習慣の定着に向けた取組を進めることが必要と考えます。

(2) 授業内容の評価について（質問項目⑦～⑫）

昨年度に引き続き、高い割合で肯定的回答が得られました。⑦から⑫まで全ての質問において「そう思う」と答えた生徒が、昨年に較べわずかですが増えています。これは、従来の授業改善の取組に加え、ICT機器の導入を控えてタブレット端末や大型提示装置を活用した授業研究に取り組んだことも一因と考えられます。ただし、引き続き一定数の否定的回答も見られることから、今後も、授業改善のための工夫を継続してまいります。

なお、体育・芸術・家庭・情報の4教科については、紙面の都合でグラフの掲載は割愛しますが、ほとんどの項目で肯定的回答が多い結果を得ています。

3 今後の取組

「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、授業において、生徒が対話や発表を通じて自身の考えを客観的に整理・修正し深めていく学びの場が大切となります。グループワークやディスカッションの手法の積極的導入や発問の工夫、ICT機器の効果的な活用など、生徒が理解を深めたり自由に発言したりできる雰囲気や環境づくりを推進していきます。また、1人1台タブレット端末の配付により、来年度は、家庭学習を含めてICTを活用した学習活動にさらに取り組んでいくこととなります。引き続き、保護者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。